

## 第 12 回 役 員 会 議 事 要 録

日 時 平成 16 年 9 月 8 日 (水) 14:00 ~  
場 所 会議室 (事務局棟 5 階)  
出 席 者 相良学長, 川口総務担当理事, 松永教育担当理事, 尾崎研究担当理事, 佐藤財務  
担当理事, 倉本医療担当理事, 中島地域 (社会) 連携理事  
オブザーバー 西森監事, 寺田監事  
陪 席 者 総務部長, 企画部長, 財務部長, 学生部長, 病院事務部長, 総務課長, 企画課長,  
会計課長, 教務課長

### 配布資料

- 1 - 1 平成 16 年度 年度計画担当理事別・実施組織別一覧表
- 1 - 2 平成 16 年度 年度計画推進体制(案)
- 1 - 3 平成 16 年度 年度計画進捗状況報告書(案)
- 2 - 1 高知大学利益相反マネジメント指針(仮称)の策定について(案)
- 2 - 2 『利益相反』とは
- 3 F M高知番組企画(案)
- 4 高知大学評価本部委員名簿
- 5 平成 16 年度 第 2 回附属図書館運営委員会の審議結果について
- 6 平成 17 年度 特別教育研究経費概算要求事項別一覧

議事に先立ち, 第 11 回役員会議事要録の確認が行われた。

### 議事

#### 審議事項

##### (1) 中期計画・年度計画の実施について

川口理事から, 資料 1 - 1 ~ 1 - 3 に基づき, 平成 16 年度における中期計画・年度計画の実施にあたり, 実施組織・体制の確認と年度計画の進捗状況報告の方法について説明があり, 審議の結果承認された。

また, 各理事から 10 月末段階での進捗状況を役員会に報告することが確認された。

##### (2) 高知大学利益相反マネジメント指針(仮称)の策定について

川口理事から, 資料 2 - 1 ~ 2 - 2 に基づき, 高知大学における利益相反マネジメント指針(仮称)の策定の必要性と実務者による指針策定のための検討WGを設置することについて説明があり, 審議の結果承認された。

なお, 検討WGのメンバーの選出については, 川口理事に一任された。

## 報告事項

### (1) FM高知の番組企画(案)について

学長及び企画課長から、資料3に基づき、前回の役員会で報告のあったFM高知の番組企画(案)について報告が行われた。

### (2) 高知大学評価本部委員について

川口理事から、資料4に基づき、前回、前々回の役員会で承認された高知大学評価本部の部長および委員を学長が指名した旨の報告が行われた。

### (3) 平成17年度 電子ジャーナルの整備方針について

佐藤理事から、資料5に基づき、9月3日開催の全学財務委員会で審議された附属図書館の電子ジャーナル契約に関する基本方針について報告が行われた後、予算措置については、学長裁量経費の使用を含め学長及び佐藤理事に一任された。

審議の中で、各理事から次のような意見があった。

現状の6コンソーシアム維持は困難であり、3コンソーシアムの案が妥当ではないか。

全学的に予算措置する割合を所要経費の2分の1としてはどうか。

### (4) 平成17年度 特別教育研究経費概算要求事項について

佐藤理事から、資料6に基づき、本学が要求した平成17年度特別教育研究経費について、文部科学省による査定の結果についての報告が行われた。

### (5) その他

#### ・高知大学のあり方検討WG中間報告について

川口理事から、高知大学のあり方検討WGの中間報告が行われた。

#### ・台風被害について

財務部長から、台風16号及び18号の被害状況等について報告が行われた。

以上